

## 第2回 教対ゼミナ〜ル

主催：日本出版労働組合連合会 教科書対策部  
教科書労働組合共闘会議  
光村図書出版労働組合  
全国印刷出版産業労働組合総連合会 東京書籍出版労働組合

# 家永教科書裁判とは何だったか

—教科書労働者はどうとりくんだか、教科書検定にどんな影響を与えたか—



「家永教科書裁判」って何？  
何となく聞いたことがあるけど……



……そんな声が聞こえてきそうです。無理もありません。22年前の1997年に終わった裁判なのですから。歴史の教科書で知ったという人もいるかもしれません。

実は日本の教育と教科書に大きな影響を与えたこの裁判を支えたのが私たちの先輩たちでした。

この裁判は過去のものではありません。私たちの今の仕事に大きな影響を与えているのです。当たり前だと思っている教科書検定にかかわる仕事や手続きが、実はこの裁判から大きな影響を受けた結果であることも少なくありません。

この裁判が何を争ったのか、検定制度にどんな影響を与えてきたのかを学んでみませんか。ぜひおいでください。



やまと

講師：小林 和さん（元教科書訴訟を支援する全国連絡会事務局長）

木村 好一さん（元三省堂労働組合・元社会科教科書編集者）

日時：2019年5月24日（金） 18:30～

場所：出版労連本部会議室

〒113-0033

東京都文京区本郷 4-37-18 いろは本郷ビル 2F